



2026年4月16日

山万株式会社

千葉県・ユーカーが丘「子どものことを一番に考えたらユーカーが丘」
～昨年310名来場の子育て応援プロジェクト『田植え体験』を5月9日(土)に実施～

千葉県佐倉市でユーカーが丘の開発を手掛ける、街づくり企業・山万株式会社(本社:東京都中央区日本橋小網町6番1号、代表取締役:嶋田哲夫、以下「山万」)は、少子高齢社会においてユーカーが丘が子育て世帯から選ばれ、子どもたちの笑顔があふれる未来を育むため、地域とともに歩む子育て応援プロジェクトを推進しています。

■昨年310名来場の「田植え体験プログラム」を5月9日(土)に実施

「子どものことを一番に考えたらユーカーが丘」プロジェクト企画として、昨年310名のご来場の末ご好評頂いた田植え体験プログラムを、今年も山万グループの農業生産法人株式会社山万ユーカーファーム(本社:千葉県佐倉市ユーカーが丘4丁目1番スカイプラザ・モール3階、取締役社長:安沢貞洋、以下「ユーカーファーム」)と共同開催で5月9日(土)に午前・午後の計4部制にて実施いたします。

本プログラムを開催するユーカーファーム所有の田んぼに近接した古民家では、特別企画としてキッチンカー数台が出店し、自然に触れあいながらグルメを満喫するイベントの実施も予定しております。

田植え体験プログラムは、単なる農作業体験ではなく「食育」の観点から、子どもたちが土に触れ、稲の苗を実際に植える事で、命を育むことの尊さを学ぶ、かけがえのない教育の場として、子どもたちに米づくりの大切さや自然とのつながりを体感してもらう事を目的としております。また本プロジェクトで今秋収穫されるお米の一部は、昨年同様、山万グループの運営する保育園などに寄付を行う予定です。



▲ユーカーが丘の田んぼ



▲2025年田植え体験の様子①



▲2025 年田植え体験の様子②



▲2025 年贈呈式の様子

また、山万は自然と都市機能の調和した持続可能な街づくりを目指しており、ニュータウン開発事業を手掛ける『ユーカーが丘ニュータウン』に近接する田んぼや里山といった地域の自然資源を活かすことで、域外来訪者の増加だけでなく、洪水などの自然災害の防止やヒートアイランド対策、生物多様性の保全にもつながると期待しています。

■「子どものことを一番に考えたらユーカーが丘」

子育てニーズは年々多様化し、これまでとは異なる様々なサポートが必要とされています。ユーカーが丘では、今後の街のさらなる発展を見据え、次世代を担う子どもたちと、その保護者を支える新たな子育て応援プロジェクトとして「子どものことを一番に考えたらユーカーが丘」を実施しております。

本プロジェクトを通じて、子どもたちや子育て世帯がより住みやすい街づくりを進め、街の発展と共に千人千通りの幸せを実現していきます。

【参考：田植え体験概要】

開催日時：2026 年 5 月 9 日(土) ①9:00～ ②10:30～ ③12:30～ ④14:00～

※4 部制 ※雨天決行(荒天中止)・順延無し

所要時間：45 分程度

参加費：1 家族 1,000 円(税込) ※当日現金支払い

参加特典：①キッチンカーで当日使えるお食事券 1,000 円分(1 世帯につき)

②今秋収穫予定の新玄米5kg 1,000 円割引券

その他、詳細については下記サイトよりご確認ください。

<https://kosodate.yukarigaoka.jp/event/1962/>

問い合わせ先：0120-318-154(ユーカーが丘街ギャラリー)

※予約状況：2026 年 4 月 8 日現在 412 組 1,558 名

※昨年好評につき、今年は抽選で 100 組にて実施の予定です。

【参考：「ユーカーが丘」概要】

1971 年に開発が開始された、千葉県佐倉市に立地する総開発面積 250ha(計画総人口約 3 万人)のニュータウンで、山万株式会社が開発を手掛けています。「自然と都市機能が調和した新環境都市」を目指し、京成本線

ユーカリが丘駅周辺の住宅・商業一体の超高層立体開発と、新交通システム「山万ユーカリが丘線」の各駅徒歩 10 分圏内に展開される一戸建の平面開発を行っています。

(2026 年 3 月末現在人口:19,065 人、世帯数:8,306 世帯)

本件に関するお問合せ先
山万株式会社 企画第一部(担当:津端)
電話:043-487-6381
ユーカリが丘公式タウンポータルサイト: <https://town.yukarigaoka.jp/>